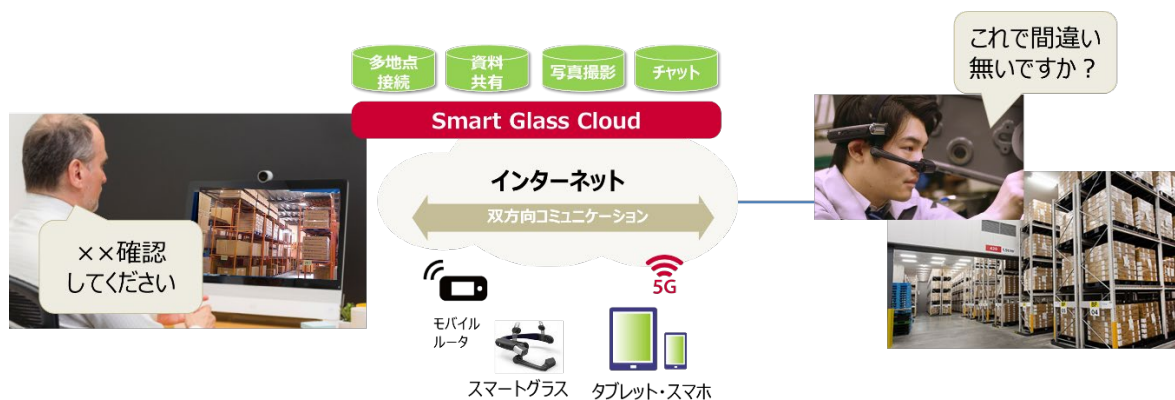


別紙

『スマートグラスクラウド』とは

スマートグラスクラウドは遠隔作業支援などの“現場”を中心とした映像コミュニケーションソリューションです。スマートグラスだけではなく、タブレットやスマートフォンなどマルチデバイスに対応し、現場支援に特化したユーザーインターフェースと多地点接続や本部と現場との資料共有など現場の作業を支援する機能が特長です。

遠隔での技術指導や若手作業員の教育・研修、工事や現場作業の遠隔からの指示出しや確認、同時複数現場における作業の遠隔での監督など、さまざまな利用シーンでご活用いただいております。



2. リニューアルのポイント

(1) 幅広い対応デバイス

iOS のタブレット・スマートフォンに対応。従来から対応しているスマートグラスや高性能カメラと Android タブレット・スマートフォン・PC など、利用される現場に応じた「最適なデバイスを選択」※いただけます。

※お客さまがお持ちのデバイスの活用や、弊社から活用シーンに応じたデバイスのご提案・ご提供が可能です。



スマートグラス



高性能ウェアラブルカメラ



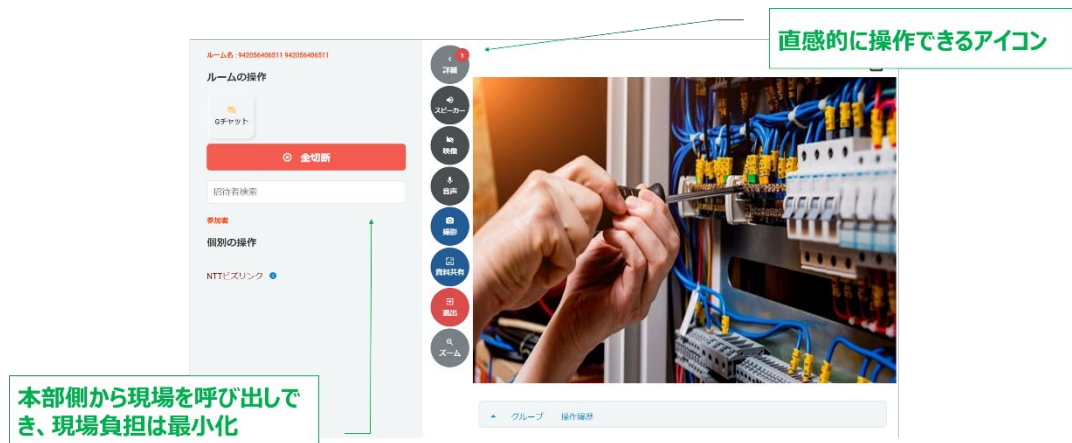
タブレット・スマートフォン



PC

(2) 現場支援に特化したインターフェースとチームマネジメント機能

実際に利用されるお客さまの声を反映して開発したユーザーインターフェース、利用者の権限に応じて使える機能や画面構成をアレンジする機能、“チーム”を作成してアクセスや情報管理を行うなど、現場支援に特化したサービスならではのさまざまな機能を実装。一般的な Web 会議では実現できない、それぞれの現場に即した遠隔支援を可能とします。



(3) 同時接続数による新しい料金体系

利用に必要なユーザーIDは無料でお客様の必要なだけいくつでも作成可能、料金は同時に利用する接続数で課金となる新たな料金体系を導入。お客様全体の利用頻度に合わせて最適なコストでお手軽にご利用可能です。利用頻度の少ないユーザーにもIDを付与でき、利便性が向上します。



ID単金×利用者数で課金

- 一部メンバーでの利用に留まってしまう
- 利用頻度が低いと無駄なコストが発生
- ID使いまわしによるセキュリティ不安

IDは無料、同時接続数で課金

- ✓ 幅広いメンバーで利用でき、協力会社などにも展開可能
- ✓ 利用頻度が低くてもコストに影響なくID付与可能
- ✓ 権限分けした個人IDを全員に付与でき、セキュアに利用可能

(4) 活用の幅を広げるネットワーク対応

5G などインターネットからの利用だけでなく、企業内ネットワークからも簡単に利用できるようTCPのみでの通信に新たに対応。お客様セキュリティポリシーによっては閉域網での利用、さらにNTTドコモの提供するアクセスプレミアムを活用したモバイルからの閉域利用など、柔軟なネットワーク対応が可能です。



※記載の社名・製品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です